

隣保館だより

第403号

2020年 1月号

発行◎九重町隣保館

大分県玖珠郡九重町大字右田3088-2

TEL: 0973-76-2468 FAX: 0973-76-2446



生け花

きぼう ぜんしん
希望の前進

あたらし とし まく
新しい年の幕があがる

ひと ひと
人と人とのつながり

ひと ひと しんらい わ ひろ
人と人との信頼の輪 広げ

かがや あす
輝く 明日へ

ちからづよ すす
力強く ともに 進もう

 新年のごあいさつ 

新年あけましておめでとうございます。

今年は穏やかな日本晴れの天候のもと、皆様におかれましては、健やかに新春を迎えられたことと、お慶び申し上げます。

また旧年中は、隣保館の各種事業に対しまして、深いご理解とご協力をいただいたことに心より御礼を申し上げます。おかげをもちまして、各種事業において円滑な運営を行う事が出来ました。

その中でも、「いのち・愛・人権フェスティバル」は第20回の節目の年となりました。21年前の1998年12月7日に、人権啓発の拠点である隣保館1階トイレにおいて、差別落書き事象が発生しました。この事件を風化させないために、毎年12月7日に開催しています。昨年は土曜日ということもあり初めて午後からの開催となりました。飯田小学校が全校生徒で児童会の取組みの発表をしてくれるなど、これまでとはまた違った形で人権を考えるひとときになったのではないかと思います。

そして、新たな人権啓発の取組みとして「九重ケーブルテレビでの人権啓発ビデオの上映」をスタートさせました。これまでは、講演会や研修会等に参加しなければ「人権」について考える機会は限られていたかもしれませんが、普段なかなか人権というテーマに出会う機会のなかった方々にも人権について考えるきっかけになればと思います。なお、1月18日(土)からは「いのち・愛・人権フェスティバル」の様子も放送しますので、是非ご覧ください。

さて、今年は皆様ご承知のとおり東京オリンピックの年ですが、併せてパラリンピックも開催されます。障がいのある方々が様々なハンディを乗り越え、スポーツを通して私たちに大きな感動を与えてくれます。大分県からも東京パラリンピック陸上女子走り幅跳び代表として「中西麻耶さん」が出場します。是非、オリンピックと共にパラリンピックも応援し、障がい者に対する理解を深めましょう。

2016(平成28)年に差別を解消するため「障害者差別解消法」「ヘイトスピーチ解消法」「部落差別解消推進法」の3つの法律が施行され、3年が経過しました。九重町でも人権問題への関心が高まってきていると考えますが、一方で法律を全然知らない方も依然として数多く存在しているのも事実です。

隣保館は部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消を図るための人権啓発の拠点施設として、また九重町内の皆様の地域交流のためのコミュニティセンターとして、地域の実態に即した生活上の各種相談事業や、社会福祉、文化、教養に関する事業を実施するとともに、今年も学習会をはじめとする啓発活動に積極的に取り組んでまいります。是非お近くにお越しの際は、お気軽にお立ち寄りください。

結びに、本年が皆様にとりまして、素晴らしい年となりますよう心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

隣保館長 吉光 泰三
隣保館 職員 一同

飯田小学校6年生 隣保館施設見学

12月17日、飯田小学校6年生のみなさんが施設見学で隣保館にきてくれました。飯田小学校のみなさんは今年度の「いのち・愛・人権フェスティバル」でも「いじめ0の取り組み」を全校児童で発表してくれました。その中でも中心になって活動していた6年生は、人権学習にも積極的に取り組んでいます。

当日は隣保館で起きた差別落書きのこと、全国水平社のこと、部落差別のことなどについて施設見学をしながら学んでもらいました。

説明が終わった後の質問では、「いじめを見かけたときは先生に言っているの?」といったものがありました。答えは「先生やまわりの大人の人に何度でも伝える。」です。いじめを受けている人は、傷ついているから自分で解決するのが難しい。だから、周りの人が気付いて助けなくてはなりません。詳しく知りたい人は、精神科医の香山リカさんの著書、『「いじめ」や「差別」をなくすためにできること』(ちくまプリマー新書)を読んでみてください。とてもわかりやすい内容になっています。



DVD・書籍購入しました

人権学習や啓発のため、今年度DVDや絵本などを購入しました。会社や団体等での人権研修などにご利用ください。必要な方は事務室で手続きを行ってください。



～ 本のタイトル ～

きみの家にも牛がいる
行こ さくら
とつてもランチ
あつ
子どもによる子どものための子どもの権利条約
学校では教えてくれない差別と排除の話
ネット暴発する部落差別
知っていますか? 移住労働者とその家族の人権

～ DVDのタイトル ～

部落の心を伝えたい第31巻 ありのまま生きる
岸本誠の目からウロコのLGBT基礎講座
その人権問題わたしならどうする? (家庭編)
人権と向き合う -違いを認めあうために-



お 知 ら せ

九重町隣保館人権学習会の開催

- テーマ：障がい者の人権(演題未定)
- 講師：石川 博一 氏いしかわ ひろかず(社会福祉法人清流会相談支援事業所ルポーズ施設長)
- 日時：2020(令和2)年2月19日(水)19:00～
- 場所：九重町隣保館 2階展示室

私たちの社会には、様々な障がいをもちながら生活している方がいます。そしてその障がいが原因で自分を否定されるような苦しい経験をしている人がたくさんいます。

障がいのある人もない人も、いきいきと「ともに生きる」社会にするため、学習し理解を深めましょう。

令和元年度企業・団体等「人権・部落差別問題」研修会の開催

人権意識の啓発推進について、行政・各家庭・学校・団体・企業も含め地域全体での取組を一層進めるため、九重町内の企業や団体を対象とした「人権・部落差別問題」研修会を下記のとおり開催いたします。

- 日時：2020(令和2)年1月29日(水) 13:30～15:00
- 場所：九重町隣保館 2階展示室
- 講演：講師 大久保 和則 氏おおくぼ かずのり
演題 企業におけるハラスメントについて(予定)
参加申込 ファックスにてハローワーク日田(FAX 0973(23)4163)まで
申込締切 2020(令和2)年1月24日(金)

2019いのち・愛・人権フェスティバル特番放送予定

12月7日に九重文化センターで行われたフェスティバルの様様をこのえケーブルテレビにてご覧いただけます。また、人権啓発ビデオより「同和問題 未来に向けて」も同時放送します。

- 放送日時：1月18・19日 19:00～20:00
1月20・21日 13:00～14:00
- 出演団体：飯田小学校・このえ緑陽中学校・部落解放同盟九重支部・ハート降る♥このえ

◇これからの行事◇

【月・木は人権相談日】

月 日	行 事 名
1月23日(木)	デイサービス事業(ひまわり会)
1月28日(火)	歌声サロン
1月29日(水)	企業・団体等 「人権・部落差別問題」研修会



月 日	行 事 名
2月3日(月)	編み物教室
2月4日(火)	パワーアップ教室
2月6日(木)	デイサービス事業(つばき会)
2月7日(金)	生け花教室
2月17日(月)	編み物教室
2月19日(水)	デイサービス事業(コスモス会)
	九重町隣保館人権学習会